防犯は想像力だ

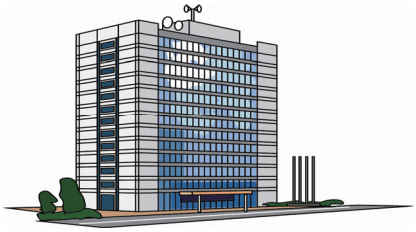
～大切なものを失う前に今できる事～

『うち（会社・自宅）には盗られるものはないから大丈夫』と考えている貴方。盗るものがあるかないかを判断するのは、犯罪企図者です。いつ犯罪の火の粉がご自身に振りかかってくるのか分からない時代なので、犯罪に巻き込まれない為に「防犯」が必要になるのです。敵を知り、己を知り、更に想像力を働かせなければ「防犯」は出来ません。犯罪被害者にならない為の手段を克明にお伝え致します。

《セミナー内容》

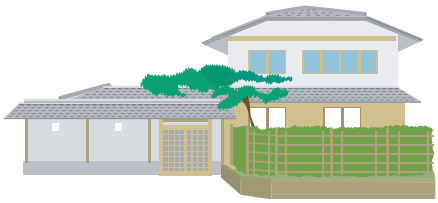
■企業

1. セキュリティの対象は何か？
2. 建物の防犯（セキュリティの脆弱性）
3. 情報漏洩対策（盗聴・盗撮等）
4. 社員の意識高揚教育の必要性
5. 犯罪被害に遭わない為の想像力を働かせた心構え



■一般

1. 犯罪企図者の心理
2. 侵入盗の手口と対策
3. 侵入盗の二次被害（盗聴・盗撮）
4. 詐欺の常套手段
5. 犯罪被害者にならない為の想像力を働かせた心構え



講師プロフィール

防犯コンサルタント/千葉市防犯アドバイザー　**古屋　義博**（ふるや　よしひろ）氏

- リフォーム業界からセキュリティ業界へ参入。
- ピッキング窃盗が多発した事により、鍵に対する見識を深め数多くの現場を経験する。
- そこから新たに盗聴被害を知り、調査会社と提携して法人・個人に至るまで数多くの現場を経験する。
- この経験を活かして行う講習会・セミナーは、実際の現場での目線から防犯の重要性が「より具体的にかつシンプル」に伝わってくると聴講者から高く評価されている。
- 特徴的なのは、実際の手口・対策を目の前でデモ機等を使用して実演する事。

お問い合わせは　株式会社ブレーン　0422－49－6262　Brain